

## 別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 ヨータイ		住所 〒 597-0093 大阪府貝塚市二色中町8-1	
本票作成	部署名：岡山事業所 岡山管理グループ 製造管理部			
主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業	
事業の概要	耐火れんがの製造 令和6年度生産量 76.40 千t (県内工場) 従業員数名 402名 (県内)			
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地	
	①	日生工場	備前市日生町日生2601	
	②	吉永工場	備前市吉永町南方1250	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数) 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台			
温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度) 30,470 t CO <sub>2</sub>	(令和6)年度排出量 26,523 t CO <sub>2</sub>	目標年度(令和6年度) 29,556 t CO <sub>2</sub>	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量	
	①	日生工場	19,247 t CO <sub>2</sub>	
	②	吉永工場	7,276 t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
			t CO <sub>2</sub>	
削減目標の達成状況	計画期間：令和6年度～令和6年度 (1箇年度) <input type="checkbox"/> 総排出量基準 (6)年度削減実績 <input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準 6.5 % <input type="checkbox"/> 目標削減率 3.0 % <input checked="" type="checkbox"/> 目標達成 <input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達			
(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 日生工場、吉永工場の生産量の合計	原単位当たり排出量		
		基準年度	(6)年度	目標年度
		371 t CO <sub>2</sub> / (千t)	347 t CO <sub>2</sub> / (千t)	360 t CO <sub>2</sub> / (千t)
(該当事業者のみ記入)				
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等
<b>【削減状況の自己評価】</b> 日生工場(令和6年度)はトンネルキルン1基の炉修による火止めがあり、生産量は低下し尚且つ立ち上げ時の昇温で原単位は悪化したものの、太陽光発電設備の追加導入や契約電力会社の変更などでCO <sub>2</sub> の排出原単位は前年度より3.5%良化した。 吉永工場(令和6年度)は、前年度の93%、基準年度の88%の生産量となり排出原単位が悪化する状況であったが、令和5年度以降に行った太陽光パネルの増設、蛍光灯のLED化、フォークリフト・社用車のEV化、熱風炉1基集約操業等の対策が効果を発揮し、排出原単位は前年度より13.4%良化した。 両工場とも過去5年間の取り組みの効果が現れていると判断する。				

**【推進体制】**

各工場に省エネ推進担当者を設置し、その統括として専務取締役をトップに、エネルギー関連担当者（製造部主席）を取りまとめ役として推進。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
日生工場	<p>(令和6年度実施分) 太陽光発電パネルの増設 フォークリフト更新時にEV車両を導入（6台）</p> <p>(今後実施予定分) フォークリフトのEV車両への更新 焼成炉用ファン関係の高効率モーターへの変更 受電盤の更新</p>
吉永工場	<p>(令和6年度実施分) 太陽光パネルの増設 水銀灯および蛍光灯をLEDに変更(267台) フォークリフトEV化(4台) 社用車としてEV車を1台購入 ドライヤー側壁に遮熱シートを施工 熱風炉1基集約操業</p> <p>(今後実施予定分) 焼成キルンを重油からLNGへ燃料転換する 太陽光発電の増設</p>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	有	令和7年度は吉永工場で太陽光発電の増設を計画
その他	無	

**【その他特記事項】**

エンジニアリング事業部、技術研究所、岡山支社は日生工場内にあるため日生工場に含んでいます。